

令和元年度 夏越ごはんの普及・定着活動のご報告

公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構

公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構(以下、米穀機構)では、一年の前半の罪や穢れを祓い、残り半年間の無病息災を願う神事として、古来より全国の神社で行われている「夏越の祓(なごしのはらえ)」に合わせ、新たな行事食として「夏越ごはん(なごしごはん)」を提倡しております。

令和元年度は、飲食店やスーパー・マーケット、コンビニエンスストアや百貨店、JR 駅構内等で幅広く提供されました。また、エリアにおいても、関西や九州エリアでも展開され、おいしい夏の定番食として、「夏越ごはん」メニューが全国に拡がりました。また、102 の神社に協力を頂き、ご参拝時に「夏越ごはん」のレシピと「雑穀パック」を配布いたしました。

さらに、「夏越ごはんの唄」も制作し、JR 山手線、京浜東北線等の車内「トレインチャンネル」と、東京メトロ車内「Tokyo Metro Vision」、イオンの売場でも放映し、多くの方々に「夏越ごはん」を知っていただき、食べていただくことができました。

※「夏越ごはん」とは、雑穀ごはんの上に、「茅の輪」をイメージした、緑や赤の旬の夏野菜を使った丸いかき揚げをのせ、おろしだれをかけたものを基本としています。

■ 夏越ごはんが全国に進出。コンビニエンスストア・百貨店で初展開！

本年度は、「やよい軒」「土風炉」「ニッポンまぐろ漁業団」等飲食店や、「東急ストア」「イトーヨーカ堂」「イオン」「マルエツ」などのスーパー・マーケット、(株)グリーンハウスや(株)フジランドが運営する社員食堂での提供にとどまらず、初めてコンビニエンスストア「ミニストップ(手づくり惣菜を展開する Home Deli)」及び、関西初の阪急阪神百貨店阪神梅田本店「美々卯」「まつか」「豆藤」「藤之矢」でも「夏越ごはん」メニューが提供されました。また、福岡県を中心に展開する「西鉄ストア」、関東エリアの JR 駅(東京、品川、新宿、上野、大宮)構内でも「夏越ごはん弁当」が期間限定の提供も加わり、おいしい夏の定番食として、「夏越ごはん」メニューが全国に拡がりました。



■ 神社 102 社が協力！赤坂氷川神社にて「夏越ごはん」の先着 200 食無料配布も

夏越の祓の神事に合わせ、都内の神社において、ご参拝時に「夏越ごはん」のレシピと「雑穀米」をご神饌として配布していただきました。

また、赤坂氷川神社では、6月 30 日(日)17 時から執り行われる「夏越の祓」の神事において、ご参拝された方の中から先着 200 名に、ミニサイズの「夏越ごはん」を無料配布しました。



■ 「夏越ごはんの唄」の動画を制作！首都圏の車両内でも放映！ 広告到達率(2019年度 交通広告共通指標策定調査)は全体の26%

6月24日(月)～30日(日)の期間、JR山手線、京浜東北線等の車内「トレインチャンネル」と、東京メトロ車内「Tokyo Metro Vision」において『夏越ごはんの唄』の動画を放映するとともに、イオン約400店舗の惣菜売り場においても『夏越ごはんの唄』の動画を放映しました。

「2019年度 交通広告共通指標策定調査」の結果によると広告到達率(6月24日～6月28日の期間中、この広告を見たかとの問い合わせに対し、【確かにみた】【見たような気がする】という回答をした者)は全体の26%であり、4人に1人は見たということがわかります。そのうち、45%の人が「夏越ごはん」に対して興味関心を持ち、さらに、「夏越ごはん」についてインターネットで調べた者は約25%というデータから、多くの方が電車広告動画を見て、「夏越ごはん」について関心を持ち、詳しく調べてみようとした行動した結果と考えます。

